



あけまして  
おめでとうございます

New Year

Vol.17

令和7年1月6日  
特定非営利活動法人憩いの家

グループホームたかせ

ニュースレター

新たな年の幕開けとなりました。昨年は能登半島地震に始まり、心の痛い思いが続く一年でもありました。それでも、前を向いてタツタツ〜（辰辰辰）と走り抜けました。今年は、体重だけでなくやる気もヘビー級で頑張っていく所存です。皆様におきましては、巳（み）のりの多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。本年もニヨロしく願っています。

新型コロナが発生してから早5年が経とうとしています。大勢で集まる忘年会や新年会が極端に減り、生活様式も様変わりしているようです。グループホームたかせでも、手洗いや消毒・換気は日常的になりました。びっくりするのは、インフルエンザになった利用者さんが開所以来一人もいないことなんです。毎年11月になると、予防接種を順にうけてもらうようにしていますが、とて、幸運なことに今まで誰も感染したことがないとは、なんと素晴らしいことでしょう。

昨年末、かせ症状の利用者さん（コロナ・インフルエンザ 共に陰性）が発生した時には、残念ながら1名にうつりました。ただのかぜなんです、かぜもうつります。ですから、かぜもコロナもインフルエンザも、ほとんど同じ対策をとるようにしています。大きく異なることは、ただ一つ、“ポータブルトイレを居室の中に入れるかどうか”です。トイレを居室の中に入れると完全隔離となります。ウィルスは自分で動きませんから、完全隔離をすると、感染症は封じ込めることができます。なので、コロナやインフルエンザの陽性反応が出てしまうと、残念ながら完全隔離となってしまいます。

感染症はそれで落ち着くのですが、足腰が弱ったり、体力がガクンと落ちたりと他の心配もできます。ちょうど1年前にフレイル予防のことで話題にしましたが、病気で寝込んだりすると途端に歩けなくなるのです。

大がかりな体操をしなくても、日常的にちょこちょこ動く、ちょっとした体操を日課とする等々、日ごろの心がけが大事なんだと思います。私は常に腰が悪いので、激しい運動はもうできませんが、昨年は朝のラジオ体操を続けました。もちろんできない日もありましたが、年間200日以上はできたんじゃないかなと思います。冒頭のように今年はやる気ヘビー級でと言いたいところですが、継続優先で無理せず続けていきたいです。

## 各種委員会報告

- 感染対策委員会（4月・7月・10月）
  - 同上 研修（5月 食中毒  
10月 感染症）
  - 同上 訓練（11月 隔離  
1月 汚物処理予定）

- 虐待防止委員会（4月）
  - 同上 研修（10月）

グループホームたかせでは、感染対策および虐待防止の委員会で、上記のような研修や訓練を取り組んでいます。このほかに、外部で行われる研修にも積極的に参加しています。安心・安全なグループホームとなるように、職員一同頑張っています。グループホームたかせで利用者の皆さんが安心して地域生活を送れているか、温かい目で見守っていただけますと助かります。



photo

album

### うさぎセラピー課 うさちゃんず

セラピー課長 ラテ	係長 うさ太郎 (蔵番兎兼務)	平社員 ちび
	子分 ミミ	子分 ビビ
	子分 てば	子分 ちよろ



現在、子分のミミ（mimi）とビビ（vivi）が事務所勤務となっています。よろしくお願いいたします。ミミちゃんは左耳に毛がちよんと立っているアクセントがあり、ビビちゃんはビビりやさんです。

